



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 中村健輔 幹事 山村朋史 広報委員長 中島康之



電話 (06) 6345-1115(直通) 電話 (06) 6341-4411(ホテル) FAX (06) 6344-8222 E-mail:temma-rc@lapis.plala.or.jp http://www10.plala.or.jp/temma-rc/

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

MARCH 3 2011 NO. 2102

識字率向上月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2102回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 「普通紙複写機
(電子写真法 [カールソン法]) の発明」
高良 尚志会員

次週(3月10日)のお知らせ

- 1) 例会 (2103回)
- 2) ソング 友と呼べるのは
- 3) 卓話 「眼科医60年を振り返って」
保倉 賢造会員

☆☆ 3月度のお誕生日 ☆☆

- | | |
|-----------|-----------|
| 1日 徳岡昭七郎 | 3日 北村 修久 |
| 3日 永田 秀次 | 6日 橋本 守之 |
| 6日 坂本 一民 | 7日 成松 正和 |
| 10日 衣斐 孝雄 | 11日 奥 崇 |
| 12日 中村 修 | 15日 藤井 弁次 |
| 15日 中野 格 | 23日 谷本 圭二 |

☆☆ 3月度の在籍表彰 ☆☆

- | | |
|------------|------------|
| 32ヵ年 井戸 幹雄 | 23ヵ年 南川 和茂 |
| 23ヵ年 小澤 満 | 21ヵ年 二宮 秀造 |
| 18ヵ年 鋤田 充生 | 18ヵ年 寺内 清視 |
| 15ヵ年 成松 正和 | 9ヵ年 末澤 正大 |

☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者 ☆☆

成松 正和

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

エジプト始め中東情勢が大変な状況になっております。宗教問題とも関係する民主化という事で、色々考えさせられる点のある大きな出来事ですが世界経済への影響も懸念されます。今後の動向が大変気がかりであります。昨日2月23日はロータリー誕生の日となっています。1905年2月23日、弁護士のポール・ハリスは3人の仲間と初めての会合を持ちました。大

都市シカゴにおいて、日曜日朝教会に行った後の孤独な時間を仲間と過ごすことが出来ればという思いで会合が持たれ、これがロータリークラブの誕生につながったといわれております。2月17日例会終了後、タイ第3350地区ロータリークラブとのマッチンググラント共同WCS事業、白内障手術、眼鏡支援プロジェクトの贈呈式参加のため会員15名でタイに行って参りました。2月18日アユタヤ近郊のスパミ病院で、アヌサク院長に対し、地区ガバナーチャダ様と共同での贈呈式が行われました。この式典には、アユタヤ県知事のビットハヤ様にもご臨席いただきました。

タイのロータリーの状況も聞きましたが、やはり会員は減少しているということでした。原因は何かと聞きましたところ、政治の混乱により経済が低迷していることも一因だが、一番に問題は、ロータリー精神が正しく引き継がれていなく、真剣に活動する会員が減ってしまった。その為、ロータリーの魅力が薄れていって若い会員が入ってこなくなり会員減少につながっている、という話でありました。残念ながら日本も同じことが言える状況かと思えます。再度ロータリー精神の勉強を会員の皆様としてゆかねば、との思いを強く致しました。

次に地区より鋤田会員に社会奉仕、山本会員

☆☆ 出席報告 ☆☆ () 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	2名	会員総数	67名	2月24日の出席率	80.65%
国内ゲスト	2名	会員出席	50名(62名)	4週間前(2月3日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	22名	メイクアップを含む出席率	88.71%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	メイクアップ実施会員	3名(欠席者10名)

に青少年交換の次年度の地区委員委嘱状が届いておりますので後程お渡しさせていただきます。ご苦勞様ですが、宜しくお願い致します。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①3月・4月の卓話予定表を本日お配りしています。
- ②No4・5・8テーブル情報集会の出欠のご返事がまだの方は事務局までお願いいたします。
- ③本日「大阪天満宮観梅」が開催されます。ご参加の方はよろしくお願いいたします。
- ④本日、例会終了後、10F「京都の間」にて3月度定例理事会を開催いたします。関係各位よろしくお願い致します。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日の卓話高橋先生、宜敷くお願い致します。

西浦 司

タイとの共同WC S事業贈呈式、無事終わる事が出来ました。会員の皆様の御理解、御協力に感謝します。

中村 健輔

タイ訪問団会員の皆様に支えて頂き、無事タイとの友好交流をはかる事が出来ました。有難うございました。

中村 健輔

タイのWC S 鋤田前副会長を始め多くのメンバーのおかげで贈呈式を無事終わる事が出来ました。感謝!

山本 喬一

中村健輔会長、タイ国WC S事業成功!誠にありがとうございます。

二宮 秀造

タイ国WC S事業に際し皆様のご協力に感謝して。

大矢 平治

WC S、タイ3350地区との共同支援プロジェクトに参加致しました。参加メンバーの皆様方ご苦勞さまでした。

橋本 守之

タイ訪問、公私ともに大変楽しかったですよ、お疲れでません様。ご苦勞様でした。浅川 正英

タイでは皆さんに本当にお世話になりました。山村 朋史

井戸さんお世話になります。木村 忠夫

3/10大乃やにて小唄の会を開催します。お酒だけでも飲みに来て下さい。井戸 幹雄

石田 道夫

本日たくさんのニコニコ有難うございました。

SAA一同

平成23年2月24日 合計金 60,000円

累計金 2,026,090円

☆☆ 先週(2月24日)の卓話 ☆☆

「平城京跡と保存運動—その光と陰—」

関西大学文学部教授 高橋 隆博 様
西浦 司 会員紹介



元明天皇(天智天皇第4皇女)が、藤原京から平城京に遷都したのは和銅元年(708)のことで、それ以来、桓武天皇が延暦3年(784)に長岡京に移るまで「都」であった。昨年、平城京を舞台として「平城遷都1300年祭」が行われたが、じつはその100年前、「平城遷都1200年式典」が行われているのだが、知っている人はきわめてすくない。そして、その式典の実現に奔走したばかりでなく、平城京跡の保存に「いのち」を捧げた人物がいた。その人の名は棚田嘉十郎(1860~1921)という。

平城京跡の保存については、端から国家事業として行われたと思われているが、そうではない。幕末期、平城京跡を自費で測量した藤堂藩士の北浦定政(1817~1871)、そして明治30年、初代の奈良県技師となって着任した関野貞(1867~1935、のち東京帝国大学教授)による平城京跡の調査研究はいうまでもないことだが、やはり市井の人 棚田嘉十郎の献身的努力があればこそであった。この人の名は忘れてはならない。

平城京跡近くに屋敷のある溝辺文四郎も棚田の意思をよく理解し、棚田を支えた人であった。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・散らし寿司
- ・菜の花のおひたし
- ・はまぐりのお吸い物
- ・コーヒー

2010-2011 W C S事業「白内障手術支援・メガネ支給プロジェクト」 タイミッション報告

国際奉仕委員会

タイ国でのW C S事業「白内障手術支援とメガネ支給プロジェクト」の贈呈式に参加するため、中村会長以下15名の会員が17日～21日まで同国を訪問しました。

17日の現地時間夜9時半にバンコクのスワンブーム国際空港に到着しましたが、夜間にも関わらずRI3350地区の同プロジェクト委員8名が出迎えてくれました。



28日早朝より、マイクロバス2台に分乗して1時間あまりかけてアユタヤへ移動、仏教行事の祝日で賑わう寺院を見学の後、現地のプラスリシュリヨタイR C主催でウエルカムランチの招待を受けました。ランチではお互いのメンバー紹介と民族楽器の演奏と会員の子どもの民族舞踊を楽しませてもらいました。

昼食後、今回の贈呈式が行われるスファミットル総合病院へ移動、大勢の病院関係者の出迎えを受けて会場へ入りました。病院の玄関ロビーに贈呈式会場が設営されていて、一般患者、白内障手術を受けた患者さんも参加しての大人数の式典でした。

式典は、

歓迎挨拶スファミットル病院長

タイ国およびこの地域における白内障に関する現状報告

日・タイ両国ロータリークラブによるプロジェクトへの歓迎と感謝

事業報告一RI3350地区プロジェクトチーム

ライヤード女史とシリチャイ氏からプロジェクトの進捗状況および全体計画を発表

事業報告二大阪天満橋R C

郡直前会長から当クラブのこの事業への取り組み経過を報告

贈呈一RI3350地区、大阪天満橋R C

スチャダガバナー 事業資金の贈呈と挨拶
大阪天満橋RC中村会長より挨拶と目録の贈呈



感謝の言葉

RI3350地区ガバナーノミニー兼財団委員長ブラウィット氏からお礼の言葉

アユタヤ県知事から行政の取り組みと日・タイロータリーへの感謝の言葉

と進み、最後に患者さんも交えた集合写真を撮影して式典を終えました。



タイ国ではきつい日差しの中で農作業をするため約60万人の方が白内障の手術を必要としているなかで、貧困のため手術を受けられない人たちにこのプロジェクトで手術をうけて光を取り戻すことができています。またこのプロジェクトはロータリーの資金援助に加えてボランティアで休日に手術行っている医師と看護師で実現しています。大阪天満橋R Cがタイ国において大きな意義のあるプロジェクトに貢献できていることを実感できた式典でした。

式典終了後、病院内の手術設備を見学し病院を後にしました。



――大阪天満宮「観梅の会」――

2月24日、当クラブ恒例の「大阪天満宮観梅会」が開かれました。この数日、厳しい寒さも緩んでちょうど梅も見頃となり多くの会員とご家族の参加で賑わいました。



中村会長より、「毎年、寺井会員のご好意と川本会員、中川会員のお世話でこの会が開けることに感謝申し上げます。」とのご挨拶で始まり、末澤会員から「和田八の天ぷら」、岡本元会員から「ぜんざい」天満宮の寺井会員から「おでん」とご提供頂いたたくさんのご馳走を味わいながら観梅と懇親を楽しみました。

お世話とご協力をいただいた皆様有り難うございました。（文責：広報委員会 山本）



――大阪市青年功績賞授与式――

青少年奉仕委員会

大阪市立信太山青少年野外活動センター 青少年の家で、2月27日午前11時より、ボランティアスタッフ卒業式が行われ、中村会長、二宮会長エレクト、山本副会長、山村幹事、中島幹事エレクト、福原会員委員長、中村親睦活動委員、及び青少年奉仕委員会の高良が出席しました。



式では、本年度卒業するボランティアスタッフ25名に対し、会長が「青年功績賞」を授与してその功績をたたえると共に記念品を贈呈しました。その後、卒業記念パーティーに出席し、卒業スタッフの皆さんの活発な活動の一端をスクリーンで拝見した後、辞去了。

賞状及び記念品について御協力頂きました井戸会員及び中村会長をはじめ、多くの会員の皆様の御協力に感謝申し上げます。



奉仕の理想

元京都RC

作詞 前田和一郎

元東京RC

作曲 萩原英一

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の生業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ

我等のロータリー

ロータリー